

# 平成13年度事務事業評価表

局長	担当

担当	議会事務局	議事課	庶務担当	内線等	1722
----	-------	-----	------	-----	------

事業コード		事務事業名	会議録調製事業		
根拠法令等	地方自治法、蒲安市議会会議規則		A法令	B条例	C規則
			Dその他	Eなし	

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

その他	その他
-----	-----

## 事務事業の内容

対象	市民（議員・行政機関を含む）を
手段	会議内容をテープに録音し、反訳業者に会議録を委託。市職員の校正を経て、正確な会議録を作成し、インターネットで本会議会議録を公開することによって
想定する成果	会議録の印刷部数の削減と会議録検索システムのインターネット上での利用を図り、より多くの市民に情報提供が可能となる

## 事業の概要

項目	平成12年度実績	平成13年度実績	平成14年度計画
製本回数	4回	4回	4回
製本部数	119部(1回)・60部(3回)	4部/回(計16部)	4部/回(計16部)
製本費用	509,583円	65,600円	64,000円
反訳委託料	651,000円	637,000円	980,000円

## 目標値

成果指標名	本会議会議録1日分の作成事業費
成果指標の説明	事業費合計 / 本会議開会日数

## 事業の進捗状況

単位：円

		平成12年度決算	平成13年度決算	平成14年度予算
目標値	計画	-	-	284,763
	実績	379,039	332,313	-
事業費	事業費	1,679,493	966,831	1,302,090
	人件費	5,143,200	5,014,800	3,823,650
	(人数)	0.6	0.6	0.45
	合計	6,822,693	5,981,631	5,125,740
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	6,822,693	5,981,631	5,125,740

事務事業内容の評価

項目	課内評価点数	部長評価点数	評価の説明（問題点）
達成度	10	10	会議録検索システムを導入し、インターネット（及び庁内LAN）上での利用を図り、本会議会議録の配布部数を大幅に削減した。
効率性	6	6	会議録の反訳委託業者と会議録検索システムデータ作成委託業者が異なるが、現時点では事務の効率性の面からの問題は特にない。
公共性	10	10	市議会が実施すべき事業である
緊急度	10	10	会議録の電子情報化が各市で推進されてきている中で、本市は全国的にみても早い段階での導入であった。
小計	36	36	
市民参加度	-	-	-
合計	36	36	
総合評価	B	B	会議録の反訳、印刷製本は今後も必要であるが、会議録の電子情報化の普及を図り、市民及び庁内で広く活用されることが望まれる。

これまでに実施した改善点

達成度	会議録検索システムの導入と本会議会議録 1 回当たりの印刷（配付）部数119部を最終的に4部に削減した。
効率性	印刷部数の減により、会議録印刷製本費を削減した。
公共性	市議会が実施すべき事業である
緊急度	IT化社会に適合する事業を実施
市民参加度	-

今後の改善すべき点

達成度	改善すべき点はない
効率性	会議録の印刷部数を削減した反面、会議録の1部当たりの単価が高く、コスト面の改善の必要がある。
公共性	
緊急度	
市民参加度	-